

志太榛原医療圏	
人口	約 47 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
藤枝市立総合病院	
新規・更新の別	更新
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	584 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,292 (12x191) 名 (17%)
悪性腫瘍手術総数	519
化学療法総数	2,052 (12x171)
放射線治療 (体外照射)	261
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

西部医療圏	
人口	約 87 万人
既指定がん診療連携拠点病院	聖隷三方原病院 750/3,936 聖隷浜松病院 744/2,628
備考	・ 中東遠圏域をカバーするとの説明あり
県西部浜松医療センター	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	606 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	3,600 (12x300) 名 (24%)
悪性腫瘍手術総数	833
化学療法総数	3,240 (12x270)
放射線治療 (体外照射)	6,074
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
浜松医科大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	576 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,836 (12x153) 名 (18%)
悪性腫瘍手術総数	506
化学療法総数	2,640 (12x220)
放射線治療 (体外照射)	8,287
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

23 愛知県 (人口：約729万人、二次医療圏数：11)

名古屋医療圏	
人口	約222万人
既指定がん診療連携拠点病院 備考	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 754/* ・尾張中部、知多半島圏域をカバー
愛知県立がんセンター中央病院	
新規・更新の別	新規 ※地域として平成14年8月13日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	500床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	8,904 (12x742) 名 (100%)
悪性腫瘍手術総数	1,827
化学療法総数	5,096 (平成17年度)
放射線治療 (体外照射)	32,463
指定要件の充足度	・相談支援センターが不十分 (年度内に専任者を配置)
名古屋大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	985床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	5,208 (12x434) 名 (34%)
悪性腫瘍手術総数	1,466
化学療法総数	21,168 (12x1,764)
放射線治療 (体外照射)	18,162
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
社会保険中京病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	663床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,416 (12x368) 名 (28%)
悪性腫瘍手術総数	1,264
化学療法総数	3,540 (12x295)
放射線治療 (体外照射)	4,126
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

尾張西部医療圏	
人口	約51万人
既指定がん診療連携拠点病院 備考	なし 特記すべき事項なし
一宮市立市民病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	530床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,688 (12x224) 名 (22%)
悪性腫瘍手術総数	535
化学療法総数	8,268 (12x689)
放射線治療 (体外照射)	433
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

尾張東部医療圏	
人口	約45万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
公立陶生病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	666床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,332(12x361)名 (28%)
悪性腫瘍手術総数	517
化学療法総数	3,132(12x261)
放射線治療(体外照射)	476
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

西三河北部医療圏	
人口	約47万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・東三河北部圏域をカバー
愛知県厚生農業協同組合連合会加茂病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	600床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,968(12x164)名 (17%)
悪性腫瘍手術総数	356
化学療法総数	5,820(12x485)
放射線治療(体外照射)	5,413
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

24 三重県 (人口：約187万人、二次医療圏数：4)

中勢伊賀医療圏	
人口	約47万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	独立行政法人国立病院機構 三重中央医療センター 450/*
備考	特記すべき事項なし
国立大学法人三重大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	691床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	5,292 (12x441) 名 (52%)
悪性腫瘍手術総数	832
化学療法総数	2,844 (12x237)
放射線治療 (体外照射)	8,782
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

26 京 都 府 (人口：約 264 万人、二次医療圏数：6)

京都・乙訓医療圏	
人 口	約 162 万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	京都府立医科大学附属病院 ※都道府県拠点 893/2,495
備 考	・山城北、山城南圏域をカバー
京都桂病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	525 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,352 (12x196) 名 (24%)
悪性腫瘍手術総数	1,014
化学療法総数	6,624 (12x552)
放射線治療 (体外照射)	7,482
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
京都市立病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	566
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,592 (12x216) 名 (25%)
悪性腫瘍手術総数	455
化学療法総数	4,320 (12x360)
放射線治療 (体外照射)	7,651
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
京都第一赤十字病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	699 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,392 (12x366) 名 (33%)
悪性腫瘍手術総数	873
化学療法総数	3,204 (12x267)
放射線治療 (体外照射)	4,964
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
京都第二赤十字病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	680 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,700 (12x225) 名 (20%)
悪性腫瘍手術総数	712
化学療法総数	6,936 (12x578)
放射線治療 (体外照射)	4,338
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
国立病院機構京都医療センター	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	600 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,784 (12x232) 名 (25%)
悪性腫瘍手術総数	642
化学療法総数	1,860 (12x155)
放射線治療 (体外照射)	3,877
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

南丹医療圏	
人 口	約 15 万人
既指定がん診療連携拠点病院 備 考	なし 特記すべき事項なし
公立南丹病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	450 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	852 (12x71) 名 (12%)
悪性腫瘍手術総数	352
化学療法総数	228 (12x19)
放射線治療 (体外照射)	0 ※連携により対応 (桂病院、第二赤十字病院、市立病院等)
指定要件の充足度	・院内がん登録が未実施

中丹医療圏	
人 口	約 21 万人
既指定がん診療連携拠点病院 備 考	なし ・丹後圏域をカバー
国立病院機構舞鶴医療センター	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	395 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,608 (12x134) 名 (31%)
悪性腫瘍手術総数	302
化学療法総数	900 (12x75)
放射線治療 (体外照射)	8,868
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
市立福知山市民病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	344 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,092 (12x91) 名 (23%)
悪性腫瘍手術総数	175
化学療法総数	2,448 (12x204)
放射線治療 (体外照射)	130
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

27 大阪府（人口：約 866 万人、二次医療圏数：8）

大阪市医療圏	
人口	約 251 万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数／新入院がん患者数	大阪市立総合医療センター 9753／* 大阪府立成人病センター 500／6,132 大阪赤十字病院 979／* 大阪府立急性期・総合医療センター 734／*
備考	特記すべき事項なし
地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪府立成人病センター	
新規・更新の別	新規 ※地域として平成14年8月13日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	500 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	6,132 (12x511) 名 (74%)
悪性腫瘍手術総数	2,557
化学療法総数	14,916 (12x1,243)
放射線治療 (体外照射)	23,768
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

28 兵庫県 (人口：約 559 万人、二次医療圏数：10)

東播磨医療圏	
人口	約 72 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
兵庫県立成人病センター	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	400 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	5,664 (12x472) 名 (100%)
悪性腫瘍手術総数	2,097
化学療法総数	8,880 (12x740)
放射線治療 (体外照射)	14,015
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

神戸医療圏	
人口	約 153 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・他圏域、他県 (拠点病院あり) からの受療実績について説明あり
神戸大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	874 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,880 (12x240) 名 (24%)
悪性腫瘍手術総数	304
化学療法総数	4,440 (12x370)
放射線治療 (体外照射)	9,881
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
神戸市立中央市民病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	902 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	4,980 (12x415) 名 (24%)
悪性腫瘍手術総数	631
化学療法総数	6,612 (12x551)
放射線治療 (体外照射)	581
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

阪神南医療圏	
人口	約 102 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
独立行政法人労働者健康福祉機構関西労災病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院 ※アスベスト疾患センター
一般病床数	670 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,120 (12x260) 名 (22%)
悪性腫瘍手術総数	1,523
化学療法総数	3,132 (12x261)
放射線治療 (体外照射)	497
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

阪神北医療圏	
人口	約 71 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
公立学校共済組合近畿中央病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	453 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,260 (12x105) 名 (18%)
悪性腫瘍手術総数	282
化学療法総数	1,080 (12x90)
放射線治療 (体外照射)	3,423
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

中播磨医療圏	
人口	約 58 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・ 圏域内での地域的、機能的な役割分担について説明あり
姫路赤十字病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	503 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,740 (12x395) 名 (36%)
悪性腫瘍手術総数	1,897
化学療法総数	1,548 (12x129)
放射線治療 (体外照射)	6,841
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。
独立行政法人国立病院機構姫路医療センター	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	430 床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,264 (12x272) 名 (36%)
悪性腫瘍手術総数	696
化学療法総数	1,956 (12x163)
放射線治療 (体外照射)	7,405
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

西播磨医療圏	
人口	約 29 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
赤穂市民病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	376 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,584 (12x132) 名 (16%)
悪性腫瘍手術総数	446
化学療法総数	4,824 (12x402)
放射線治療 (体外照射)	214
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

但馬医療圏	
人口	約 19 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
公立豊岡病院組合立豊岡病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	431 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,824 (12x152) 名 (18%)
悪性腫瘍手術総数	492
化学療法総数	1,548 (12x129)
放射線治療 (体外照射)	230
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

淡路医療圏	
人口	約 15 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
兵庫県立淡路病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	381 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,176 (12x98) 名 (12%)
悪性腫瘍手術総数	519
化学療法総数	1,608 (12x134)
放射線治療 (体外照射)	4,426
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

29 奈良県 (人口：約142万人、二次医療圏数：5)

奈良医療圏	
人口	約37万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
奈良県立奈良病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	430床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,632 (12x136) 名 (20%)
悪性腫瘍手術総数	468
化学療法総数	1,404 (12x117)
放射線治療 (体外照射)	280
指定要件の充足度	<ul style="list-style-type: none"> ・指針に定める緩和ケアチームが整備されていない ・相談支援センターが未整備 ・院内がん登録が未整備

東和医療圏	
人口	約23万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・南和圏域をカバー
国保中央病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	220床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	684 (12x57) 名 (17%)
悪性腫瘍手術総数	86
化学療法総数	240 (12x20)
放射線治療 (体外照射)	0 ※連携により対応 (奈良県立医科大学附属病院等)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
財団法人天理よろづ相談所病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	815床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,104 (12x92) 名 (21%)
悪性腫瘍手術総数	1,177
化学療法総数	1,716 (12x143)
放射線治療 (体外照射)	13,802
指定要件の充足度	・院内がん登録が未整備

30 和歌山県 (人口：約107万人、二次医療圏数：7)

和歌山医療圏	
人口	約46万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	日本赤十字社 和歌山医療センター 845床/*
備考	特記すべき事項なし
和歌山県立医科大学附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	760床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,164 (12x347) 名 (30%)
悪性腫瘍手術総数	1,369
化学療法総数	4,332 (12x361)
放射線治療 (体外照射)	460
指定要件の充足度	<ul style="list-style-type: none"> ・指針に定める緩和ケアチームを年度内に整備 ・院内がん登録を年度内に整備

橋本医療圏	
人口	約9万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
橋本市民病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	300床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	600 (12x50) 名 (14%)
悪性腫瘍手術総数	231
化学療法総数	1,164 (12x97)
放射線治療 (体外照射)	87
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

31 鳥取県 (人口：約61万人、二次医療圏数：3)

東部医療圏	
人口	約25万人
既指定がん診療連携拠点病院 備考	なし ・他圏域、他県(拠点病院あり)からの受療実績について説明あり
鳥取県立中央病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	417床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,632(12x136)名 (19.9%)
悪性腫瘍手術総数	363
化学療法総数	3,120(12x260)
放射線治療(体外照射)	125
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
鳥取市立病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	370床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,164(12x97)名 (16.0%)
悪性腫瘍手術総数	227
化学療法総数	1,848(12x154)
放射線治療(体外照射)	135
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

35 山 口 県 (人口：約 150 万人、二次医療圏数：8)

宇部・小野田医療圏	
人 口	約 26 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
山口大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	737 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	2,688 (12x224) 名 (22%)
悪性腫瘍手術総数	897
化学療法総数	7,272 (12x606)
放射線治療 (体外照射)	10,368
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

36 徳島県 (人口：約81万人、二次医療圏数：6)

東部Ⅰ医療圏	
人口	約46万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数/新入院がん患者数	徳島県立中央病院 540/725
備考	・東部Ⅱ圏域をカバー
徳島大学病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	645床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,420 (12x285) 名 (37%)
悪性腫瘍手術総数	711
化学療法総数	1,992 (12x166)
放射線治療 (体外照射)	578
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

南部Ⅱ医療圏	
人口	約14万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・南部Ⅲ圏域をカバー
徳島赤十字病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	405床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,848 (12x154) 名 (14%)
悪性腫瘍手術総数	451
化学療法総数	2,292 (12x191)
放射線治療 (体外照射)	2,682
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

37 香 川 県 (人口：約 102 万人、二次医療圏数：5)

高松医療圏	
人 口	約 45 万人
既指定がん診療連携拠点病院 一般病床数／新入院がん患者数	香川県立中央病院 626／*
備 考	・大川、小豆圏域をカバー
高松赤十字病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	601 床
新入院がん患者数／年 (新入院患者数に占める割合)	1,800 (12x150) 名 (16%)
悪性腫瘍手術総数	638
化学療法総数	1,908 (12x159)
放射線治療 (体外照射)	151
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。